

土佐山田支所管内より



マコモの良さと可能性を多くの人に!

まつばらかなみ
松原 香奈美さん(49歳)

皆さんは「マコモ」をご存じですか？
しなやかで強く、雨風でも倒れないのが特徴で出雲大社本殿のしめ縄にも使われるなど古くからの歴史のある植物です。

松原さんがマコモに出会ったのは3年前。香美市に移住して間もないころ高知市で行われた「まこのお話し会」に参加し、しめ縄やお茶など様々な楽しみ方があることを知り魅了されました。また、偶然にも「香美市で耕作放棄地となった水田を再利用してくれないか」と声がかかりすぐにマコモを栽培することを決めたそう。

そこからしめ縄やマコモ茶の作成、ワークショップや香美市主催のかみめぐりでの体験会などマコモの魅力を多くの人に知ってもらうために活動しています。

松原さんは「近年、耕作放棄地の問題が深刻化していることからもっと田舎の良さを知ってもらいたいです。まずは、地域の人にマコモの良さと可能性を知ってもらうことで少しでも問題解消につながったら嬉しいです」とこれから先の展望を話してくれました。



地区担当者より

自由に探究ができる！

高知県立山田高校グローバル探究科2年
谷 まゆみさん(16歳)

高知県で昔から民間療法で万能薬とされている「たぬきの油」。谷さんは幼い頃から祖父の作ったものが自宅にあり使用していたことから探究活動にしたいと考えました。

周りの生徒にも同じテーマで探究する人はおらず1から調べるために資料も少ないそう。しかし、探究活動をもっとしたいと思った谷さんは「たぬきの油はしもやけに効くのではないか」という仮説を立て、成分分析や専門家に話を聞くなど積極的に活動に取り組んでいます。

「1人で探究するので大変だと思うこともあるが、自由に探究できるなど大学の先取りをしているようで楽しい。将来は薬学や医療関係の大学に進学したいので探究を活かしつつ勉強と両立ていきたいです」と谷さんは将来に向けて活動を続けています！



マコモの良さと可能性を多くの人に!

まつばらかなみ
松原 香奈美さん(49歳)

皆さんは「マコモ」をご存じですか？
しなやかで強く、雨風でも倒れないのが特徴で出雲大社本殿のしめ縄にも使われるなど古くからの歴史のある植物です。

松原さんがマコモに出会ったのは3年前。香美市に移住して間もないころ高知市で行われた「まこのお話し会」に参加し、しめ縄やお茶など様々な楽しみ方があることを知り魅了されました。また、偶然にも「香美市で耕作放棄地となった水田を再利用してくれないか」と声がかかりすぐにマコモを栽培することを決めたそう。

そこからしめ縄やマコモ茶の作成、ワークショップや香美市主催のかみめぐりでの体験会などマコモの魅力を多くの人に知ってもらうために活動しています。

松原さんは「近年、耕作放棄地の問題が深刻化していることからもっと田舎の良さを知ってもらいたいです。まずは、地域の人にマコモの良さと可能性を知ってもらうことで少しでも問題解消につながったら嬉しいです」とこれから先の展望を話してくれました。

香美地区から こんにちは！

香我美管内より



産地全体で農業を盛り上げる！

株式会社 山北みらい

右：近森 秀好さん(56歳)

中央：畠中 真由子さん(44歳)

左：舟木 富貴さん(33歳)

令和1年6月に設立された山北みらいは、主に農業生産事業や地域商社・加工事業などをしています。

農業生産事業では、地域就農というコンセプトのもと、産地全体で新規就農者を受け入れための仕組みづくりを行っています。香南市と協力し地域おこし協力隊を募集。これから先も農業をしていきたいという若者に対し、就農しやすい環境を提供することで、耕作放棄地や後継者不足の問題などの解決にもつながる活動をしています。

また、自社で栽培したミカンの販売や出荷、ミカンジュースやかき氷、ピューレの販売もしており地域生産者と連携した商品開発にも取り組んでいます。地域のイベントにも出店するなど山北みかんの消費宣伝にもつなげています。

今回の取材で畠中さんは「香南市はミカンだけでなく多くの農作物が栽培されているので今後も農家さんに身近に寄り添って活動していきたいです」と話してくれました。



イベント出店の様子



インスタグラム



5 香我美管内 助け合い組織「かがやき」男の料理教室を開催



調理を楽しむ参加者。

10月30日、助け合い組織「かがやき」が男の料理教室を山南防災コミュニティセンターにて開催。香我美町在住の男性会員3人が先生となり、シイラの炊き込みご飯や野菜たっぷりご飯などを4品を3班に分かれて指導。参加者は具材の大さや、鶏肉の焼き加減など会員に聞きたがり、交流の場になりました。

料理教室では香我美支部と野市支部の会員3人が先生となり、シイラの炊き込みご飯や野菜たっぷりご飯などを4品を3班に分かれて指導。参加者は具材の大さや、鶏肉の焼き加減など会員に聞きたいがり、交流の場になりました。

参加者は「自分で作れそう」「家で炊き込みご飯を炊いたら困めに炊き上がる。どうしたら?」など料理の話で盛り上がり、交流の場になりました。

6 夜須管内 園児、秋の味覚を収穫



青壮年部と共に収穫する園児。

11月5日、青壮年部夜須支部は、須ごども園の園児47人を対象にサツマイモの収穫体験を行いました。この収穫前に吉川洋充支部長が収穫方法を説明し、その後園児たちは両手いっぱいのサツマイモを収穫。「大きいのが掘れた」「僕らが植えた芋がいっぱいある」など自らが定植したサツマイモを笑顔で収穫していました。今回収穫したサツマイモはみそ汁の具材やホットプレートで焼くなどして楽しめました。

3 地区本部

毎年恒例のジュエリーフェア



多くの方にご来場いただきました。

10月24・25日、「ジュエリーフェア2024」(ふれあいジュエリー展)が野市支所2階にて開催され293人が来場しました。会場ではジュエリーを取り、実際に試着をするなど友人や家族と一緒に楽しみました。

また、今年はヒーター内蔵の多機能3次元マッサー「ジャヤー」「風雅」のコーナーも設けられ、多くの方が体をほぐし、癒しを体験できる場となりました。

4 地区本部 香美地区・岡本信貴さん2年連続のグランドチャンピオン



10月26日、南国・香美・香南酪農協議会は高知県立高知農業高等学校のほ場で「南国・香美・香南畜産フェスティバル(美ボディコンテスト)」を開催しました。第1部から第5部に分かれ、体型や骨格、乳房の質などが審査されました。今年度は3市より5戸、14頭(農業高校含む)が出品。グランドチャンピオン(知事賞)には香美市の岡本信貴さん出品の「ズーナン ボイル」が輝きました。岡本さんは2年連続の受賞となりました。

今回の受賞を受け、「えさの調整や衛生管理など、普段から気を付けていることが評価されたうれしい。今回の受賞もこれまで支えてくれた方々の協力のおかげです」と喜びを話しました。

Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



多くの人が賑わう豊穣祭。

1 地区本部

土佐の豊穣祭 各地で大盛況

土佐の豊穣祭2024は高知県内で9月～12月にかけて8会場で開かれています。香美地区からは3組織がそれぞれの会場へ出店しました。

10月19日～20日に高知市会場で行われた「土佐國美味集結」では青壮年部土佐香美本部が出店。香美地区の二郎をたっぷり使った「とさかみ旨焼きそば」や「二ラチヂミボール」、物部ゆずを使った「ゆずかき氷」を販売しました。

今年初めて販売した「ゆずかき氷」シロップは青壮年部土佐香美本部のオリジナル。今回だけの販売で子どもから大人まで多くの人が楽しみました。とさのさと会場では10月25日～27日

に露地みかん部会と果樹青年部が「山北みかんフェスティバル」を開催。生産者自らが店頭に立ち、山北自慢の極早生みかんを1袋300円で販売しました。

イベント初日から多くの人が訪れた他、2日目には雨にも関わらず開店前からお客様が訪れるなど大いに盛り上がりました。

実際に試食をした方は「甘酸っぱくておいしい」「山北みかんをこの値段で

買える機会がないので来てよかったです」と嬉しい声が多く聞かれ、山北みかんの消費宣伝にも繋がりました。

合した新たな「香我美購買課」が統合に伴い、香我美購買課(香我美町徳王子)及び山北購買課は営業を終了し、利用者の皆様には「不便をおかけいたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。長らくのご利用ありがとうございました。香我美購買課は旧香我美支所に移転し営業を開始しております。今後とも職員一同、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

香我美購買課は旧香我美支所に移転し営業を開始しております。今後とも職員一同、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

J A 高知県香美地区
香美営農経済センター
香我美購買課
住所：香南市香我美町
下分1796
(旧香我美支所)
電話：0887-55-3185
FAX：0887-55-3315

私たちが香我美購買課の職員です。よろしくお願ひいたします。

え|い|の|う|～



野菜の種類に合 菜園の土壤管理

家庭菜園では多くの種類を栽培しますので、それぞれの特性に合わせた土壤管理が必要です。

[連作と輪作] 同じ土地に同じ野菜を連續して作ることを連作といいます。しかし、連作すると生長に障害が出る野菜があります。連作障害の原因は多様ですが、病害によるものが最も多く

エンドウは一度作ると、7年は作れません。トマト、「ボウなどは5、6年、インゲンマメ、サトイモなどは3、4年、キュウリ、ホウレンソウなどは1、2年です。カボチャ、タマネギ、サツマイモのように連作しても障害の出にくい野菜もあります（表1）。

同じ科に属する近縁な野菜は似た性質を持っているため、病害虫と肥料の吸収が共通します。そのため、連作すると土に生息する病害虫が増え、微量でも必要な肥料成分が不足して生長を妨げことがあります。そのため特性の異なる野菜を上手に組み合わせた一定の順序で作付け（輪作）をしまします。

【野菜の適性酸度】 雨が多い日本はカルシウム（石灰）やマグネシウム（苦土）が流れやすく、酸性土になりがちです。野菜の生育に

適した弱酸性（pH 6～6.5）とするためにカルシウムとマグネシウムを含む石灰資材を投入します。酸性土が改良されると土壤微生物の働きが活発となって、有機物の分解を早める効果があります。

野菜の種類によっては酸性を好むものもあり、野菜の種類に適した酸度（pH）に調整することが大切です。ジャガイモ、スイカはpH 5.0～5.5でよく育ちます。一方、ホウレンソウやタマネギは特に酸性に弱く、発芽してもしばらくすると枯れてしまいます（表2）。酸性土壤ではアルミニウムイオンが溶け出し、ホウレンソウなどの根を阻害するからと考えられています。

【酸性土壤の矯正】 土の酸度を調べる診断キット（図1）や、土に直接差し込んで測定する土壤酸度測定器があります。石灰資材を過剰に与えると微量元素の吸収を妨げる恐れがあるため、測定値に応じた石灰資材を施します。施用量は土壤の種類

図1 土壌診断キット



表1 野菜の休栽年数

連作障害の 出にくい野菜		カボチャ、タマネギ、ニンニク、サツマイモ
休耕年数(回)	1、2年	キュウリ、ネギ、ホウレンソウ、ラッカセイ、ジャガイモ
	3、4年	インゲンマメ、サトイモ、ナガイモ
	5、6年	トマト、ハクサイ、ゴボウ
	7年以上	スイカ、ナス、エンドウ

平野地「作物の選択問題」(農文協、1985年)上に記述。一部改変。

種類	酸性への適応性	pH(目安)
スイカ、ジャガイモなど	酸性に強い	5.0～5.5
インゲンマメ、スイートコーン、ダイコン、サツマイモ、サトイモなど	酸性にやや強い	5.5～6.0
キュウリ、トマト、ナス、エンドウ、キャベツ、ブロッコリー、ニンジンなど	酸性にやや弱い	5.5～6.5
ホウレンソウ、アズキラガス、タマネギ、ゴボウなど	酸性に弱い	6.0～7.0

によって異なりますが、一般的にpHを1上げるには粒状の苦土石灰では1平方m当たり150～200gです。なお、石灰資材は窒素肥料や窒素分の多い堆肥と一緒に施すと、アンモニアガスが発生し、窒素分が逃げてしまいます。そのため石灰資材と窒素肥料を同時に与えてはいけません。種まきや植え付け2週間前に石灰資材をまいてよく土と混せておき、1週間前に化成肥料と堆肥を施用します。

温室ユズ

黄斑病

防除方法とポイント

トマト コナジラミ対策

对策
【入】

対策『入れない・増やさない・外に出さない』

樹勢が弱ると発病が多くなります。肥料不足、あるいはその他の障害のため樹勢が弱ったときひどく発病することが多いです。また、ヤノネカイガラムシが多発すると黄斑病も多発する例が多いです。

病原菌は氣孔から侵入し、その発育適温は28℃付近です。着果过多や過乾燥のため樹勢が弱り激発する例があります。

黄斑型の病斑は、葉裏にでて、最初はごく小さいので見逃すことが多いが、太陽にすかして見ると周囲が黄色いので早く見つけることができます。

黄斑病の特徴は、発病時期がおそいことで、当年の新葉には8月ごろから、はじめて黄斑型の病斑がみられます。褐色小円星型病斑は新葉にみられることはまれで、前年また斑は前々年の古い葉にでることが多いです。

↑ 病斑の拡大：黄斑型（左）と褐色小円星型（右）の病斑



A close-up photograph of a young tomato plant. The frame is filled with vibrant green leaves and thin, light-colored stems. The leaves have a slightly serrated edge and are arranged in pairs along the stem. In the background, more of the plant and some white structural elements are visible, though out of focus.

タバコナジラミの幼虫がトマトの葉に
多数寄生することによって生じるトマト果
実の着色異常症は、収穫時に果実全体が赤
くならず、淡橙色、黄色ないし黄緑色の
縦縞やまだら模様が残り、収穫後もこの部
分は赤く着色しません。果実内部も果肉が
白いままで硬く、完熟した味と香りがしま
せん。このため着色異常果は、商品価値が
著しく損なわれ、症状の激しいものは出荷
できず、栽培上大きな問題となっています。

また、成虫・幼虫が多数寄生した場合に、
その下の果実や葉に排泄物が付着し、すす
病菌が繁殖して黒く汚染します。汚染され
た果実は商品価値が著しく低下します。

タバコナジラミが媒介する主なウイル
ス病として、トマト黄化葉巻病があります。
病徵は名前のように葉脈間が黄化して縮葉
となり、症状が進むと株全体が委縮します。
また開花しても結実しないことが多く、感
染時期が早いと被害が甚大となります。

- 苗からの持込みを防ぐ。
- ハウス開口部への防虫ネット展張によつて、施設内への成虫の侵入を防止する。
- タバココナジラミの幼虫のはとんどが下葉の葉裏に寄生しているので、薬剤を散布する場合には葉裏に十分にかかるようにし、散布ムラが生じないようにする。
- 耐病性品種を導入する（導入しても対策は怠らない）。
- タバココナジラミの薬剤抵抗性の発達を抑制するために、異なる作用機作をもつた薬剤（R A Cコード参照）のローテーション散布を心がける。
- 作終了時の蒸し込みを確實に行い、ハウス外に害虫を出さない。



↑成虫の様子

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

▼10月号「香美地区からこんにちは」で紹介した癪しのマルシェは同級生3人でやられているそうです。奇数月の第三日曜日に行っているのでぜひマルシェで癪されてみてはいかがですか！

（香美市香北町・65歳）

香北で行われているマルシェよく頑張つてしていますよね。主に仲良し同級生でやっていると思いますが、アツトホームで楽しいです。

（香美市香北町・65歳）

▼10月号特集1「米粉に愛をコメて～れいほく地域で育む3つの愛～」についてのお便りをいただきました。近年ヘルシーで多くのスイーツなどでも使われている米粉。特に私は米粉で作るロールケーキが甘さ控えめであっさりしていて大好きです。他にも生産者さんの想いなど米粉の魅力をたっぷりお伝えしていますので10月号をぜひもう一度ご確認してみてください！

米粉に興味がある。どこが有名なのかよくわかりました。

（香美市土佐山田町・83歳）

お米のおいしい食べ方、また米粉の利用等よくわかりました。ヘルシーでおいしいのでもっと利用したいと思います。棚田の写真きれいでした。

（香美市土佐山田町・83歳）

米粉にとても関心があります。最近は米粉がたくさんのお店に置かれているので一度料理をして食べてみたいのですが、ロールケーキを作つてみたいです。普通の粉類よりもかなり美味しそう。

（香美市香北町・50歳）

【連絡先】JA高知県香美地区（共通局番 0887）

貯金・貸付・共済に関する問い合わせ

野市支所（貯金・貸付）56-0921（共済）56-0821
香北支所 59-2321 土佐山田支所 53-2155

購買・販売・営農に関する問い合わせ

物部購買課・集出荷場（購買）58-2144（集出荷場）58-3053
香北購買課・集出荷場（購買）59-3353（集出荷場）59-3548
土佐山田購買課 53-3101 土佐山田集出荷場 53-4124
野市購買課 56-3568
野市・吉川集出荷場（野市）56-0123（吉川）55-2117
夜須購買課・集出荷場（購買）54-2157（集出荷場）54-2231
香我美購買課・集出荷場（購買）55-3185（集出荷場）55-4118
山北果樹集出荷場 55-4165 特産センター 56-0061
香美営農経済センター 56-2372
広域ライスセンター（8・9月）55-2223 野市育苗センター 54-3856
ライスセンター（8～10月）（香北）59-3234（土佐山田）53-4149

車輛・農機・ガスに関する問い合わせ

車輛センター 56-0314 農機センター 53-4221
LPガスセンター 53-4353

事故・葬祭に関する問い合わせ

JA共済高知中央サービスセンター 088-821-6015
JA葬祭館「ルミエールとさかみ」 56-5911（24時間対応）

ATMの営業時間

●物部・香北支所・土佐山田支所・土佐山田駅前・赤岡・香我美
平日：8：45～19：00 土・日・祝日9：00～19：00
●野市支所・マルナカ野市店・夜須
平日：8：45～21：00 土・日・祝日9：00～19：00
香美地区本部 〒781-5295 香南市野市町西野2704-2
TEL 0887-56-0121

野市青壮年部 餅つき大会

日 時

12月30日（月）午前9時～午後3時
※なくなり次第終了。※配達等はございません。

場 所

JA高知県野市支所 南駐車場

販 売 内 容

- ・のし餅
1パック（2.5合） 600円
- ・つぶあん餅
1パック（6個入） 600円
- ・1升重ね 2,500円
- ・その他



問い合わせ先

JA高知県野市青壮年部事務局（担当：寺内）
電話：56-3568

地区担当者のつぶやき

今月号の「香美地区からこんにちは」ではマコモのしめ縄を作られている松原さんを紹介させていただきました。

取材の際、私もしめ縄作りを少し体験させていただいたのですが、マコモを何本も使いねじって編み込むなど複雑な作業もありますが出来上がりはきれいで編まれていてアクセサリーなどにも活用できそうな仕上がりでした（^▽^）実際に雑貨としても販売されているようなので、イベントなどで見つけた際はぜひ手に取ってみてください！

4月から広報担当になり取材を通して多くの新しい出会いがありました。また、新しく出会った方達と私がこれまで関わった方達とのつながりも知ることができ、つながりを持つことはすばらしいことだと改めて感じることができました。

この8ヶ月取材等で関わってくださった皆さん、こうぐりを読んでくださった皆さんありがとうございました。来年も広報誌「こうぐり」をよろしくお願ひいたします！

（岩崎）